

信州大学大学院医学系研究科保健学専攻理学・作業療法学分野理学療法学領域と飯田市立病院リハビリテーション科（理学療法士）との連携協定締結について

信州大学大学院医学系研究科保健学専攻理学・作業療法学分野理学療法学領域は、飯田市立病院リハビリテーション科（理学療法士）と、地域医療の発展および高度専門職業人の育成を目的とした連携協定を締結いたしました。

本協定は、健康長寿を基盤とする活力ある地域づくりの推進に寄与するとともに、医療DXや最新リハビリテーションに関する学術交流を通じて、教育・研究のさらなる発展を目指すものです。

飯田市立病院の臨床現場において実務経験を積みながら、本学大学院において専門的・先進的な研究に取り組むことが可能となり、地域医療を担う高度専門職業人としての成長が期待されます。

本協定に基づき、飯田市立病院リハビリテーション科に勤務しながら、本研究科理学療法学領域で学ぶことを希望する理学療法士を対象としています。

【主な連携内容】

- ・ 大学院生として在籍しつつ、飯田市立病院リハビリテーション科において臨床業務に従事
- ・ 医療DX及び最新リハビリテーションに関する学術の交流およびその他共同研究への参画

【募集・出願等について】

出願資格や選考方法、スケジュール等の詳細については、信州大学大学院医学系研究科の入試情報をご確認ください。

本学と飯田市立病院は、本連携を通じて、臨床と研究を融合した教育体制を構築し、地域医療の質の向上と次世代医療人材の育成に引き続き取り組んでまいります。